

インチキ錬金術師の手口

Tricks of alchemists

インチキな錬金術師たちは様々な手口でペテンを働き、王侯貴族などの金持ちをだまし、資金や報酬を手に入れた。

●人々の目を欺く見せかけの黄金変成

インチキな錬金術師たちが見せかけの黄金変成を実現する方法はいろいろあった。

最も単純なのは本物の黄金を銅や錫といった別の金属で包み、それを坩堝の中に入れて溶融するというものだった。こうすれば坩堝の中で金や銅や錫が混ざり合い、純金ではないにしても、それと見分けのつかない金が出来たように見えるのである。

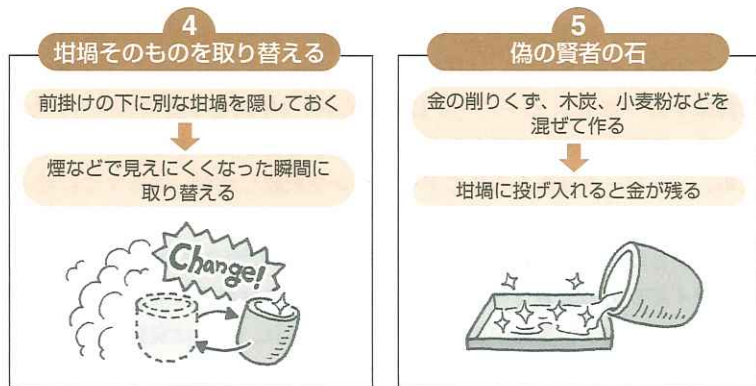
道具に細工するというのもよく知られた方法である。例えば、鉄でできた空洞のかき回し棒の中に金を流し込んでおき、それに木でふたをしておく。すると坩堝の中をかき回したとき木は燃えてしまい、かき回し棒の先から金が坩堝の中に流れ込むのである。底に工夫のある坩堝が使われることもあった。底が二重になっていて、一重目の底の下に金を入れておくのだ。この場合、坩堝をかき回しながら一重目の底を割るか削り落とせば坩堝の中に金が入ることになる。

前掛けの下などに隠しておき、作業の最中に坩堝そのものを別なものに取り替えてしまうというかなり大掛かりなトリックを用いる者もいた。

炉を燃やすための木炭の内部をくり抜き、そこに黄金を入れておくこともできた。もちろん木炭は炉の下で燃やすものだが、どうにかごまかして細工した木炭だけ坩堝の口のあたりにおいておく。すると木炭が燃えて金が坩堝の中に流れ込むのである。

賢者の石そのものに金を混ぜておくという方法もあった。金を削ったくずを木炭、小麦粉などと混ぜて丸薬を作り、それを坩堝に投げ入れるのである。この方法では出来上がる金の量はわずかだが、それでも黄金変成の可能性は示せるので、パトロンから大金を得ることができるのだ。

インチキの手口



関連項目

- 賢者の石→No.013
- 賢者の石の材料→No.015

- 賢者の石の種類→No.019
- 賢者の石の効力→No.020

